

# あくせす news

第 247 号  
2023 年 1 月 16 日  
発行者  
呉市医師会病院  
地域医療福祉連携室  
あくせす

初春の候、凜とした空気の中に風花が美しく舞う頃となりました。卯年はうさぎが飛び跳ねることから飛躍の年とされています。本年も職員一同、患者さんやご家族の気持ちに寄り添った医療・看護の提供に努め、また、各々の目標に向かって邁進して参る所存です。先生方におかれましては本年も一層のご利用・ご紹介のほど、よろしくお願ひいたします。



## 新年のご挨拶

Covid-19 発生から 3 年となりました。

会員の皆さまは新しい年となり今年に何を期待されているでしょうか？

医師会病院のみならず、すべての医療機関と関係者に大きな影響を及ぼした新興感染症は、今なお形を変えながら感染力を維持し存在し続けています。厚労省は「with corona」を視野に入れた方針を示しつつありますが、我々医療者は国の方針に基づく医療体制を作っていくしかありません。医師会病院は「地域医療支援病院」として呉市内の公的病院や開業クリニックと連携しながら新興感染症に対峙してきました。これからも地域に必要とされる病院として将来を見据えた運営を行なっていきます。会員の先生方の益々のご支援をお願い致します。

呉市医師会 会長 玉木 正治



新年明けましておめでとうございます。

会員の先生方におかれましては、本年も医師会病院のご利用を宜しくお願ひ致します。しかし、まだまだ先生方に知られていない病院機能があるのではないかと考えております。その為には、できる事を知っていただく為細やかな情報発信をし、使いやすいシステムを作る事が必要かと考えております。会員の先生方に満足して利用していただく事が、患者さんの満足にも繋がるのではないのでしょうか。

コロナ禍も 3 年が経過しました。

Zero-CORONA から With-CORONA へ、さらに After-CORONA を見据えた状況で、地域医療構想の枠組みを考えた時、医師会病院の在り方を明確にする必要があります。

引き続き会員の先生方のご指導ご支援を宜しくお願ひいたします。

呉市医師会  
副会長/病院担当理事  
吉川 幸伸



明けましておめでとうございます。

会員の先生方には今年も医師会病院のご利用をよろしくお願ひ申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大が始まってから 4 年目になりました。重症化率は低いも感染しやすい状況が続いており、昨年は当院でも 8 月と 12 月に異なる病棟でクラスターが発生し、入院の受け入れ制限など患者さんや会員の先生方に大変ご迷惑をおかけいたしました。今年の春には国が 2 類相当から 5 類への変更を検討しており、医療者側の負担も軽減されるものと期待しています。

少子高齢化社会における地域医療構想の議論が最終段階に入りつつありますが、呉地域では当初推定した毎年 3 千人の人口減が予想より早く進んでおり、将来を見越した病床機能・病床数が求められています。地域の人々が安心して医療介護を受けられるよう医師会病院が担うべき役割をしっかりと見据えながら進めていきたいと思ひます。会員の先生方には引き続きご指導ご支援をよろしくお願ひいたします。

呉市医師会病院  
院長 中塚 博文



# 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

昨年、8月と12月に新型コロナウイルスの院内クラスターを経験しました。発症や濃厚接触で次々と職員が現場を離れるさまに、どこまで拡がるのかと恐怖を覚えました、残った職員でカバーし合って何とか乗り切りました。

着脱に気を揉む防護衣やN95マスクを装着して、フェースマスク越しに高齢の患者様と会話をするのはひと苦勞です。ましてや、点滴注射、食事やトイレ移乗の介助となれば、平時に比べて疲労度アップは当然です。ワクチン接種が普及していない、重症化率・致死率が高かった時期にクラスターを経験された病院・施設のご苦勞がしのばれました。

インフルエンザ同時流行の兆しがみえ始めた昨今、感染対策は益々重要となりますが、職員一同気を引き締め診療看護にあたってゆく所存です。本年もよろしく願い申し上げます。

副院長 片山 紀彦



明けましておめでとうございます。旧年中は医師会病院をご利用頂きまして誠に有難うございました。2022年は4月から6月にかけて入院患者数が過去最低の人数まで減少するという非常に厳しい状況となり、急遽、会員の先生方のクリニック・病院へ直接伺わせて頂き、御協力をお願いさせて頂きました。開業の先生の半数ほどを回らせて頂いた時点で、たくさんの入院の御紹介をいただき、入院患者数は120名前後にまで一気に回復しました。謹んでお礼申し上げます。

すべての会員の先生のところへお願いに回らせて頂く予定でしたが、入院をお待ち頂く事態を避けるため一旦終了とさせて頂きました。新型コロナの影響で先生方と直接お話しできる機会も減っておりますので、昨年伺えなかった先生方のところにも2023年は是非ご挨拶にうかがわせて頂ければと思います。引き続き入院患者の御紹介のほど宜しくお願いいたします。

副院長 先本 秀人



新年あけましておめでとうございます。

昨年は会員・登録医の先生方にはたくさんの患者さんをご紹介いただきありがとうございます。また、6階・7階病棟で新型コロナウイルス感染症クラスター発生となり、先生方ならびに患者さんやご家族にはご心配およびご迷惑をお掛けし、大変申し訳ありませんでした。無事に年を越せるのかと心配しておりましたが、協力し合い、頑張ってくれたスタッフのおかげで何とか看護部112名、つつがなく新年を迎えることができました。

自身の健康を第一に、引き続き患者さんやご家族の方に「医師会病院に入院してよかった」と思っただけけるよう、きめ細やかな看護を提供して参ります。本年もご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

看護部長 風呂本 理恵



## 関係医師懇談会のご案内

【演題】『大腸肛門病センターの近況報告 その2』

【講師】 中塚 博文 先生 (呉市医師会病院 院長)

【日時】 2023年1月31日(火) 19:00～ 呉市医師会館 5階講堂

軽食(カレー)を準備しています。多くの先生方のご出席をお待ちしております。

★12月1日～12月31日★ ※届出日数(地域包括ケア病棟、障害者病棟等を除く)

平均入院患者数	平均病床利用率	平均在院日数*	紹介外来患者数	医療相談患者数
103.8人	52.4%	15.7日	79人	80件

呉市医師会病院 地域医療福祉連携室 あくせす

<http://www.kure.hiroshima.med.or.jp/hp/>

電話 (0823) 32-7576 (直通)  
FAX (0823) 32-7507

院長 中塚 MSW 森下 MSW 菅原 MSW 巻幡  
室長 中間 事務 中野 事務 向井 事務 井上 事務 岩畔

